

感染症情報 10月12日～18日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	352例(堺市	19例)
②溶連菌感染症	99例(堺市	4例)
③ヘルパンギーナ	94例(堺市	14例)
④突発性発疹	73例(堺市	3例)
⑤咽頭結膜熱	34例(堺市	2例)

が報告された。感染症報告数は前週比7.3%増の716件であった。感染性胃腸炎は府下で前週と比べて1%増、堺市では前週18例→今回19例であった。溶連菌感染症は府下で11%増、堺市で前週2例→今回4例であった。ヘルパンギーナが府下で25%増、堺市で前週6例→今回14例であった。咽頭結膜熱が府下で13%増、堺市で前週3例→今回2例であった。インフルエンザは府下で2例、定点当たり0.01であり、昨年同週比97.1%減と大幅に少ないままである。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告数	9/28～10/4	+362例、累計10,811例に、
	10/5～10/11	+345例、累計11,156例に、
	10/12～10/18	+360例、累計11,516例になっていた。
陽性率	9/30～10/6	10,860検査中、365件陽性、陽性率3.4%、
	10/7～10/13	10,933検査中、350件陽性、陽性率3.2%、
	10/14～10/20	11,498検査中、371件陽性、陽性率3.2%であった。

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数	9/28～10/4	+16例、累計は601例であった。
	10/5～10/11	+38例、累計は639例であった。
	10/12～10/18	+42例、累計は681例であった。
陽性率	10/1～10/7	1,225検査中、22件陽性、陽性率1.8%
	10/8～10/14	1,518検査中、41件陽性、陽性率2.7%、
	10/15～10/21	1,556検査中、67件陽性、陽性率4.3%であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。